

よみきかせ（小3・4年生向け）おすすめ本リスト

小学校中学年(8～10歳)の子どもさんに読んでほしい・読んで聞かせてあげたい本を選んでみました。高学年・大人にもおすすめの素敵な本です！

荒尾市立図書館ブックリスト No.9

「よみきかせ（小3・4年生向け）」 2023.9月

No		
1		<p>あめふりうります</p> <p>ことわざや言い伝えも楽しめる、読めば思わず笑ってしまうほどのぐうたら猫の愉快な物語。</p> <p>①平田 昌広 ②講談社 ③E9 ヒラ ④2014 ⑤20035015</p>
2		<p>おとうさんはウルトラマン</p> <p>愛、希望、やさしさ…ウルトラマンは目には見えないけれど確かなものを追いかけている。そんな強くてカッコいい永遠のヒーローウルトラマンも家に帰ればお父さん。子育てを頑張っています！</p> <p>①みやにしたつや ②Gakken ③E9 ミヤ ④1996 ⑤20043448</p>
3		<p>帰ってきたおとうさんはウルトラマン</p> <p>おとうさんはウルトラマンなんだけど、闘っている相手のバルタン星人もまたおとうさんなのです…。「おとうさんはたたかう たおされる。けれども…おとうさんはけっしてよわねをはかない」どちらも応援したくなる「おとうさんはウルトラマン」の続編。</p> <p>①みやにしたつや ②Gakken ③E9 ミヤ ④2005 ⑤20043446</p>
4		<p>パパはウルトラセブン</p> <p>「パパはウルトラマン」シリーズ初「セブン」登場の巻。4人家族のセブン（お父さん）は単身赴任中。地球侵略をたくらむ悪には強いセブンですが、愛する娘にはちょっと弱い…。</p> <p>①みやにしたつや ②Gakken ③E9 ミヤ ④1999 ⑤20043447</p>
5		<p>死神です</p> <p>最近はお友達とあそぶのに夢中で、飼い犬のロッキーとはあそばなくなってしまうロイ。ある日ロイの目の前に、突然死神が現れ、「ロッキーはもうすぐ死にます」と告げるのでした。誰もが経験する愛するものとの別れをやさしく描く絵本。</p> <p>①有田 奈央 ②光村教育図書 ③E9 アリ ④2023 ⑤20050946</p>

No		
11		<p>絵本 はなちゃんのみそ汁</p> <p>がんで、残り少ない命を覚悟した母親が5歳の娘に伝えたのは、ひとりでも生きていける力。テレビドラマ化に続き、映画にもなった感動の実話が親から子へと読み継がれる絵本になりました。</p> <p>①安武 信吾 ②講談社 ③E9 ヤス ④2015 ⑤20035883</p>
12		<p>いえのなかのかみさま</p> <p>しってる？ちゃのまにも、だいどころにも、なんどにも、かみさまがいるって…。東京からやってきたともきくんが、古い家の納戸にある箱をあけるとからだがすーっとひきこまれていきました。不思議なできごとは神様の仕業みたいです。</p> <p>①もとした いづみ ②光村教育図書 ③E9 モト ④2014 ⑤20034657</p>
13		<p>ことばとふたり</p> <p>ことばを知らない生きものがいた。よろこびも、かなしみも、ぜんぶ感じていたけれど、それをなんというのか、知らなかった。くるしくてつらい時、ことばを知っている生きものと出会った。気持ちをあわすことばを、はじめて知った。</p> <p>①ジョン・エガード ②岩波書店 ③E9 アカ ④2022 ⑤20048211</p>
14		<p>ほしじいたけ ほしばあたけ</p> <p>きのこの里に大事件！ ほしじいたけとほしばあたけは、体を張ってなかまのきのこを助けるのですが……。長老きのこの、知恵と勇気のおはなし。</p> <p>①石川 基子 ②講談社 ③E9 イシ ④2015 ⑤20035974</p>
15		<p>おばあちゃんのノート</p> <p>おばあちゃんは忘れんぼだ。ご飯が終わってテレビを見てると…。みーちゃんは、忘れんぼのおばあちゃんの思い出づくりを上手に手伝えるかな。</p> <p>①小坂 直樹 ②幻冬舎ルネッサンス ③E9 コサ ④2012 ⑤20049290</p>

No		
6		<p>おさがり</p> <p>ともくんは、いいなあ。なんでもあたらしいものばかりで。わたしなんておねえちゃんのおさがりばかり。なっちゃんが大きなためいきをついたとき、先生がおさがりの大切な思い出を教えてくださいました。おさがりって、なんて素敵なんだろう。</p> <p>①くすのき しげのり ②東洋館出版社 ③E9 クス ④2018 ⑤20038780</p>
7		<p>きみがしらないひみつの三人</p> <p>きみが生まれた日、三人のともだちがやってきて、きみのからだのなかではたらきはじめた…。人が生まれ、死んでいくまでの頭と心と体のふしぎなはたらきをやさしく詩的に描きます。子どもから大人まで、それぞれに深く語りかけてくる絵本。</p> <p>①ヘルメ・ハイネ ②徳間書店 ③E9 ハイ④2004 ⑤20038400</p>
8		<p>あいつとぼく</p> <p>ひるやすみ。あいつは、グラウンドでヒロキたちとドッジボールをする。ぼくは、教室でタカシくんやショウちゃんとけしピンだ。タイプがちがうふたりの少年。その心のふれあいをえがく爽やかな作品です。</p> <p>①辻村 ノリアキ ②PHP研究所 ③E9 ツシ ④2015 ⑤20035701</p>
9		<p>わたしのそばできいていて</p> <p>としょかんであった犬がおしえてくれた―「まちがえたって、ゆっくりだって、だいじょうぶなんだよ」って。米国やヨーロッパの図書館に実際にいる犬たちの物語。</p> <p>①リサ・パップ ②WAVE出版 ③E9 ハツ ④2016 ⑤20039815</p>
10		<p>おにいちゃんだから</p> <p>いつも僕は「おにいちゃんだから」って言われる。ある日はなやまこうえんでセミをとっていたら、おとうとのたかしがやってきた。たかしのやつ、こっちをみたたん、いきなりにげだした。(あっ、ぼくのランドセルだ!) ぼくは、虫とリアミをなげだしておいかけた…。</p> <p>①福田 岩緒 ②文研出版 ③E9 フク ④2000 ⑤20039586</p>

①著者②出版社③分類記号④出版年⑤資料番号

No		
16		<p>ひさの星</p> <p>昔、秋田の北にひさという無口なおなごわらしがおった…ある大雨の夏、幼い子を助けたひさは水にのまれてしまう。岩崎ちひろさんの印象的な絵と共に、切なく心に残るお話です。</p> <p>①斎藤 隆介 ②岩崎書店 ③E9 サイ ④1978 ⑤20040198</p>
17		<p>だいじょうぶ だいじょうぶ</p> <p>おじいちゃんと散歩しながらわかったこと。小さなぼくが不安な気持ちになると、いつもおまじないの言葉で助けてくれるおじいちゃん。大きくなったぼくは、今度はおじいちゃんを助けたいと願います。生きていくためのしなやかな強さを育む絵本です。</p> <p>①いとうひろし ②講談社 ③E9 イト ④1995 ⑤20015444</p>
18		<p>わすれられないおくりもの</p> <p>もの知りでかしこく、野原のだれからもしたわれたアナグマが死んだ。みんなは悲しくて、どうしていいかわからない。でもアナグマは、ひとりひとりにすてきな贈り物を残していた。“死”の意味をやさしく温かく伝える、心にしみる感動をのこす絵本です。</p> <p>①スーザン・バーレイ ②評論社 ③E9 ハレ ④1986 ⑤20015194</p>
19		<p>ラポラポラ～森にすむ妖精～</p> <p>北海道で「ラポラポラ」ということばを耳にした。ラポラポラアイヌのことばで、「はばたく」という意味。森にはいると、ふと感じる不思議な感覚。森には本当に妖精がすんでいるのかもしれない。動物たちを見ていると、ちゃんとラポラポラに気づいているようだ。</p> <p>①ふくだ ゆきひろ ②草炎社 ③E7 フク ④2007 ⑤20035499</p>
20		<p>らくごえほん てんしき</p> <p>ある日、「てんしきはあるか？」と医者にたずねられた和尚。一体何のことやらさっぱり分からないのに、思わず知っているふりをしてしまった和尚にいたずら好きな小坊主がとった行動とは？知ったかぶりから生まれる悲劇の喜劇。</p> <p>①川端 誠 ②角川書店 ③E9 カワ ④2019 ⑤20042014</p>

荒尾市立図書館